



日経・東証IRフェア2026 会社説明資料

2026年 8月 28日・29日

 **立川ブラインド工業株式会社**

(東京証券取引所 プライム市場 証券コード 7989)

1. 会社概要	・ ・ ・ ・ ・ P.02
2. 2026年～2028年中期経営計画	・ ・ ・ ・ ・ P.13
3. 株主還元	・ ・ ・ ・ ・ P.18



1. 会社概要

企業データ		
社名	立川ブラインド工業株式会社 証券コード7989	
創業	1938(昭和13)年5月 ※1947(昭和22)年に株式会社改組	
資本金	44億7,500万円	
従業員	連結 1,265人、単体 806人 (2026年6月末現在)	
本社	東京都港区三田三丁目1番12号	
事業	各種ブラインド／間仕切／ カーテンレールの製造・販売・設計施工	
拠点	【営業拠点】 全国 13支店 58営業所 【製造拠点】 2工場 3製作所 【ショールーム】 10カ所 【ディスプレイスペース】 2カ所 【連結子会社】 8社	

2025年12月期 主要数値	
売上高	経常利益
426億円	46億円
経常利益率	ROE
10.9%	5.9%
DOE (2026年予想)	PBR (2026年7月現在)
4.2%	0.92倍

事業所・ショールーム一覧



《主要拠点にショールーム
ディスプレイスペースを設置》

- 新 宿ショールーム（2026年1月オープン）
- 札 幌ショールーム（2026年7月リニューアル）
- 仙 台ショールーム
- さいたまショールーム
- 横 浜ショールーム
- 名 古 屋ショールーム
- 大 阪ショールーム
- 広 島ショールーム（2026年4月オープン）
- 福 岡ショールーム
- 上 海ショールーム・・・海外（中国）
- 新 潟ディスプレイスペース
- 金 沢ディスプレイスペース

売上高(営業利益)
2025年12月期

事業概要

主な製品

室内外装品
関連事業

359.4 億円
(37.2億円)
構成比 84.3%

各種ブラインド、
可動式間仕切り等の製造
ならびに販売

- ブラインド
(ヨコ型・タテ型)
- ロールスクリーン
- 間仕切り
- カーテンレール



ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキー」

駐車場装置
関連事業

30.7 億円
(4.7億円)
構成比 7.2%

機械式立体駐車装置の
製造・販売ならびに保守点検

- エレベーター方式・
くし歯式立体駐車場
- 地下式駐車場
- 軽自動車用立体駐車場



エレベーター方式・
くし歯式立体駐車場

減速機
関連事業

36.0 億円
(2.0億円)
構成比 8.5%

減速機類の製造ならびに
販売

- 汎用減速機
(ギヤードモータ)
- 特殊減速機
- シャッター駆動装置



汎用減速機
(ギヤードモータ)

用途は、「住宅向け」だけでなく、「オフィス向け」、「公共施設向け」など多様

タチカワブラインドの事業展開

HOME | 住宅向け

**光を演出する、
お部屋をコーディネートする。**

本当にリラックスでき、快適さを実感できる空間とはなにか…。私たちは、性能、素材、色彩など、さまざまな視点からその本質をつねに追求しています。



パーフェクトシルキー〔リビング〕

OFFICE | オフィス向け

**高度化するビジネス空間を、
もっと快適に。**

オフィスで働く人たちが仕事に専念できる環境をつくるために、優れた操作性や省エネ効果の高いブラインドなどを取り揃え、あらゆる快適空間づくりの提案を行っています。



東京ミッドタウン八重洲 / グラングリーン大阪 北館・南館
電動ヨコ型ブラインド「ローリーESSタコスⅡ」
電動ヨコ型ブラインド「ESS35タコスⅡ」
電動ロールスクリーン

PUBLIC | 公共施設向け

**公共施設にふさわしい
快適性を追求。**

タチカワブラインドは、今までに庁舎、ホテル、学校、医療・福祉施設、スポーツ施設など、都市のシンボルとなる建築物をはじめとしたさまざまな公共施設に納入した確かな実績を誇ります。



プレイス〔医療・福祉施設〕

豊富なバリエーションを取り揃え、快適な環境づくりに貢献

ヨコ型ブラインド パーフェクトシルキー

スラットにコードを通す穴がなく、遮蔽性・メンテナンス性に優れた最上級のヨコ型ブラインド。



ヨコ型ブラインド シルキーシェイディ シルキー

光漏れを低減し、意匠性を高めた「シルキーシェイディ」。
ワイドサッシから小窓まで幅広く対応する「シルキー・シルキーカーテン」。



木製ブラインド フォレティアエグゼ フォレティア

室内を心地良く、くつろいだ雰囲気仕上げる木製ブラインド。
多彩なカラーに加えて機能・環境に配慮したスラットが充実しています。



タテ型ブラインド ラインドレープ

スラットのデザイン・カラー・機能性が豊富な住宅向けのタテ型ブラインド。
スラットの回転と左右への開閉ができ、大きな窓に最適です。



調光タテ型ブラインド エアレ

タテ型ブラインドのスタイリッシュさと、カーテンのやさしい雰囲気を併せ持ち、
採光と眺望を自由にコントロールできる調光タテ型ブラインド。



ブリーツスクリーン ペルレ

ブリーツ幅25mmのスタンダードなブリーツスクリーン。
すっきりとしたフォルムで、ワイドサッシから小窓まで幅広く対応します。



ロールスクリーン ラルクシールド

生地デザイン・カラー・機能性が豊富なロールスクリーン。生地を上下に開閉
することで採光を自由に調節。ワイドサッシから小窓まで幅広く対応します。



調光ロールスクリーン ルミエ

2枚のレースの間にドレープを配した立体構造の調光ロールスクリーン。
わずかな操作で採光と眺望をコントロールできます。



調光ロールスクリーン デュオレ

ボーダー柄の生地を前後に配した調光ロールスクリーン。
生地を上下にスライドさせることで、細やかな調光が可能です。



ハニカムスクリーン プレア

断熱性と意匠性に優れたハニカム（蜂の巣）構造のスクリーン。
生地がつくる空気層により、窓辺の断熱性が高まります。



間仕切 プレイス

住宅はもとより、オフィスなどの部屋の仕切りや収納の目隠し、出入りの扉など、
幅広いシーンにおすすめの間仕切。



カーテンレール・ピクチャーレール

デザイン性・機能性に優れたカーテンレールやピクチャーレールなど、
豊富なラインナップとカラーバリエーションをご用意しています。



●調光ファブリック製品

- ・2026年6月「調光ロールスクリーン ルミエ」拡充
『手動製品：機構部リニューアルによる遮蔽性の向上、遮光生地を追加 電動製品：バッテリー仕様の拡充』
- ・2026年8月「調光タテ型ブラインド エアレ」拡充
『大開口窓に最適な「両開き仕様」と「2連取付仕様」を追加』

調光ロールスクリーン「ルミエ」



調光タテ型ブラインド「エアレ」

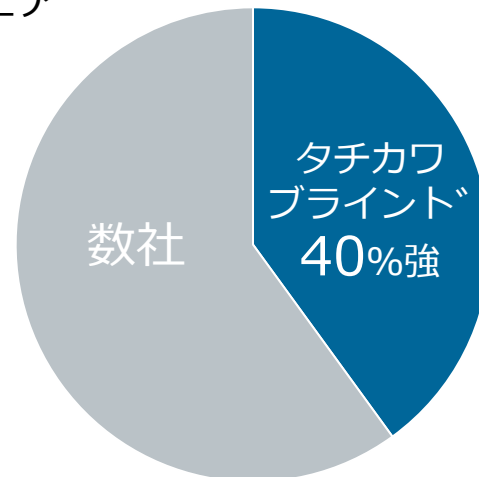


2024年度 窓まわり製品の市場規模

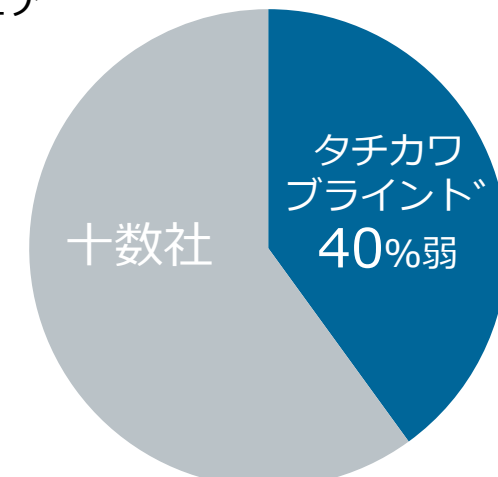
卸売ベース **約1,854億円** (内、ブラインド類 **約901億円**)



ブラインド市場シェア



スクリーン市場シェア



ブラインド、スクリーンでNo.1シェア

(社) 日本インテリア協会「2024年度のインテリア事業の概況」他より推定

減速機関連事業

減速機：歯車でモーターの回転速度を減速して大きな力を出す機械装置

産業から暮らしの分野まで、幅広い分野で使用



標準仕様

- ・トッランナー
- ・インバータによる可変速運転
- ・ブレーキ手動開放装置付き
- ・異電圧対応
- ・防水対応(IP65)一部機種のみ
- ・低騒音・剛性・長寿命

食品機械向け仕様

- ・H1グリース(食品機械用)
- ・ステンレス出力軸
- ・抗菌塗装
- ・ファンレスモータ
(微粉体飛散防止)

駐車場装置関連事業

くし歯式など、独自の技術をベースにパーキングシステムを開発

都市開発事業から、ホテル、福祉施設、病院、高層集合住宅など、あらゆるニーズに対応



タワー式パーキングシステム
(パズルタワー)

ハイスピード
入出庫

省エネ・省資源

耐震構造
低騒音・低振動

安全性

SUPER PUZZLE GS
(地下式パーキングシステム)

地下スペースの
有効活用

ハイスピード
入出庫

GS/耐力壁に
対応

低騒音・低振動



個別製品強化による多様な産業と暮らしへの貢献

歯車技術を応用した各種装置や機器を設計・開発

産業分野

工場：搬送台車用

スマートファクトリーに貢献

無人化工場の生産ラインや自動倉庫などに使用される無人台車(AGV)の車輪駆動装置として使用されています。



工場：ナット締付用

小形でハイパワー

各種の自動組立システムを構成する産業ロボットの末端作動機能として使用されています。



暮らしの分野

食品：養殖用

24時間連続で運転

養殖池の水車回転用に使用されています。強度面でも優れ、過酷な運転にも対応できます。



産業から暮らしの分野まで幅広い分野で使用されており、景気に左右されにくく、安定した収益基盤の構築に貢献。

強み 「くし歯式」による製品の高付加価値化

くし歯式

- パレットレスのため「昇降リフト」が乗り込み階で入出庫どちらにも対応可能
パレット式は「昇降搬器」が空車パレットを載せて乗込み階で入庫待機。出庫時は、空車パレットを空き車室へ収納後、対応
- 「昇降リフト」と「横行トレイ」のくし歯の交差により瞬時に受け渡し

[入庫例]



くし歯式の特長① 「昇降リフトの移動距離短縮」

強み① ハイスピード入出庫

- ✓ 利用者の利便性向上を望む施主(ホテル等)からの受注多数



強み② 省電力

- ✓ 消費電力はパレット式の1/2
→エコ×ランニングコスト減



くし歯式の特長② 「トレイの落下を防ぐ構造」

強み③ 高耐震性

- ✓ 震災による車両の落下ゼロ
(1995年 阪神淡路大震災)
(2011年 東日本大震災)





2. 2026年～2028年 中期経営計画

2030年のありたい姿を見据えながら、2026-28年の3ヶ年においては「快適な暮らしの創造」をテーマに積極的な成長投資と市場の創造、社会貢献により企業価値を高める。

中期経営計画2023-2025
「継続と進化」

中期経営計画2026-2028
「快適な暮らしの創造」

長期ビジョン2030
ありたい姿

積極的な成長投資と市場の創造、
社会貢献により企業価値を向上。

- ものづくりと市場づくり
- 成長のための投資（DX投資、人的資本投資）
- 社会貢献（サステナビリティ経営の推進）

- 生活環境の改善で社会に貢献する企業
- 成長戦略で市場を創造し、売上を伸ばす企業
- ものづくりと品質に拘り、企画力、技術力、生産力を誇る企業
- 働きがいのある企業
- 進化・成長にチャレンジする企業

今後飛躍する為の足場固め、基盤づくり

- ものづくりとマーケティング
- 経営基盤の強化
- サステナビリティ

メーカーとして「ものづくりと市場づくり」「成長に向けた投資」「社会貢献」に注力し、成長・飛躍へとステップアップ

テーマ | 快適な暮らしの創造 ～社会貢献から企業価値を向上～

ものづくりと市場づくり

安心、安全、健康、環境をテーマに住空間における快適な製品を提供

的確な市場分析、ニーズ分析等によるメーカーとしての需要創造

- ・製品の差別化、技術・生産力向上
- ・技術研究棟の最大活用
- ・新発想、新技術による製品投入
- ・事業領域の拡大
- ・知名度、ブランド力向上

成長に向けた投資

DX投資

効率化、品質向上、省人化投資

人的資本投資

経営基盤の礎となる人材確保と育成
働きがいの追求

- ・営業支援ツール等のデジタル投資
- ・スマートファクトリー化
- ・在庫管理の自動化
- ・情報セキュリティ強化
- ・社員との対話充実
- ・処遇、評価・育成制度の見直し
- ・業務の棚卸、業務プロセスの見直し

社会貢献

サステナビリティへの取組み
社会・環境課題解決に向けた取組み

- ・環境課題への取組み
 - ・環境配慮型製品の拡充
 - ・自社CO₂排出量削減
 - ・植林活動等推進
- ・GREEN×EXPO2027協賛

本中期経営計画の最終年度となる2028年の連結業績目標は、売上高458億円（2025年度比107.6%）
経常利益50億円（2025年度比108.0%） 当期純利益35億円（2025年度比108.0%）を計画。

単位：百万円

連結	2024年	2025年	2028年	2025年比
			目標	
売上高	41,407	42,623	45,850	107.6%
営業利益	4,361	4,411	4,850	109.9%
利益率	10.5%	10.3%	10.6%	
経常利益	4,376	4,629	5,000	108.0%
利益率	10.6%	10.9%	10.9%	
当期純利益	2,802	3,239	3,500	108.0%
利益率	6.8%	7.6%	7.6%	

※M&Aによる収益拡大は含めておりません。

既存事業において成長戦略と市場創造により収益拡大を着実に図りながら、新規事業領域の拡大を平行して進め、M&Aやアライアンスの実現等によりトップラインを拡大。

新規事業領域の拡大

M&Aの実現（リフォーム需要の取込み、商材拡大等）
アライアンスによる提携強化

458億円

市場づくり

- ・ファブリック製品、電動製品、間仕切製品の拡大
- ・環境負荷低減のニーズに応える新製品開発
- ・新技術の先行開発による需要創造
- ・既存製品の他用途提案
- ・ファブリック生産棟建設による生産体制強化
- ・取引先等との連携強化、提携等推進
- ・グループシナジー発揮による売上拡大

成長投資

- ・DX投資、人的資本投資

426億円

既存事業戦略

ものづくりと市場づくり

成長に向けた投資

社会貢献

2025年

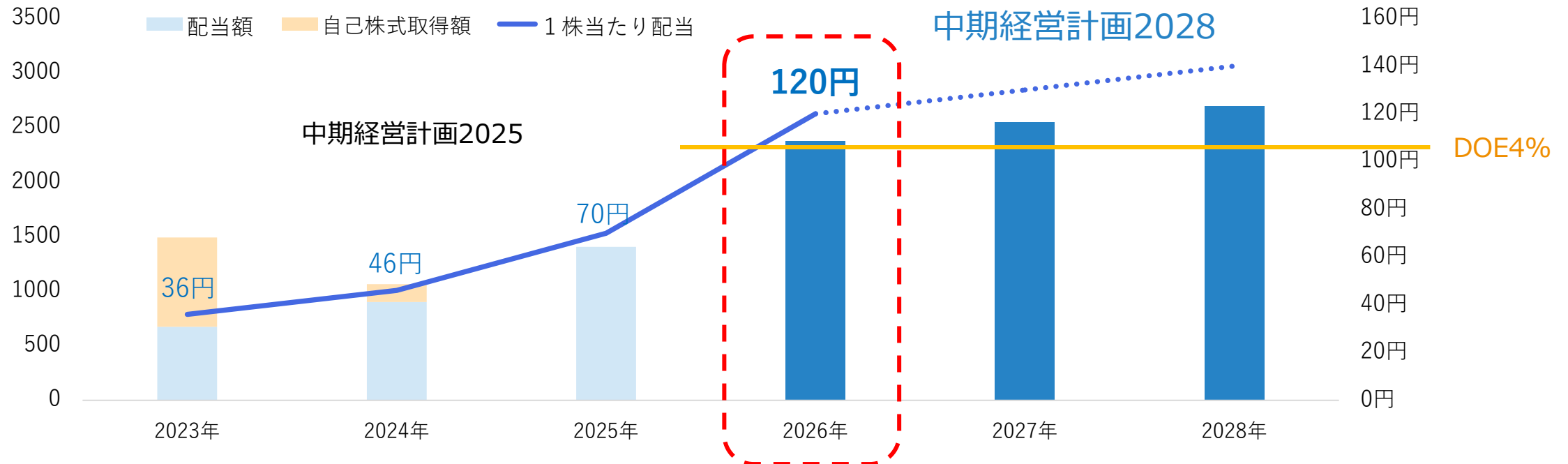
2028年

2030年



3. 株主還元

単位：百万円



累進配当の継続

業績の成長に伴い配当を維持・増配する「累進配当」を実施
増配ペースは状況を見ながら検討

DOE基準の導入 (下限4.0%)

純資産配当率（DOE）4.0%
を下限に設定
業績変動に左右されない、
強固で安定的な配当基盤を実施

1株120円以上の 年間配当をコミット

2026年度は、左記方針に
基づき1株当たり年間120円
の配当を実施予定

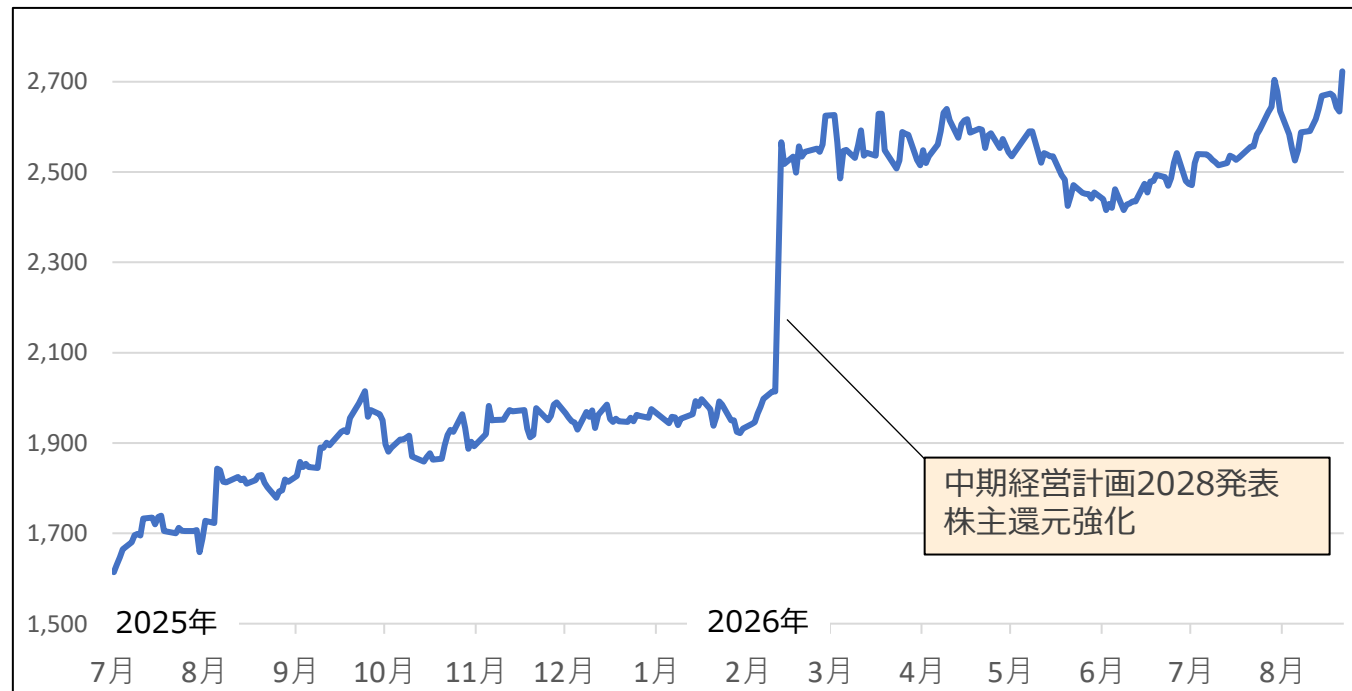
機動的な 自己株式取得の検討

資本効率向上と1株当たり
利益（EPS）上昇のため、
自社株買いの柔軟かつ機動的
な実施を検討

・PBRの状況

	2025年						2026年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
PBR	0.63倍	0.68倍	0.72倍	0.70倍	0.73倍	0.70倍	0.69倍	0.94倍	0.89倍	0.90倍	0.87倍	0.88倍	0.92倍
ROE	5.8%						5.9%						
PER	11.4倍	12.2倍	13.1倍	12.7倍	13.4倍	12.3倍	12.0倍	16.3倍	15.6倍	15.8倍	15.2倍	15.4倍	16.4倍

・株価推移



【現状の認識と課題】

- ・ 2026年2月に中期経営計画2028を発表し、
株価が大幅に上昇したことで、
PBR・PERが上昇
- ・ 資本コスト（5.5%～6%程度と推定：CAPM）
を上回るROEを計上出来ておらず
PBRは1倍割れの状態が
続いている
- ・ 資本コストを上回るROEを
計上していくことが必要
…2028年12月期までに7.0%以上を目標
- ・ 事業の成長性に対する期待を高め
更なる企業価値向上を進めていく
ことが課題

【オリジナルクオカード贈呈】

12月31日時点で当社株式を 100株以上保有している株主様に、保有株式数・保有期間に応じて、オリジナルクオカードを贈呈。

保有期間 保有株式数		3 年未満	3 年以上
100株以上	300株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
300株以上	500株未満	クオカード 1,500円分	クオカード 2,000円分
500株以上	1,000株未満	クオカード 3,000円分	クオカード 4,000円分
1,000株以上		クオカード 4,000円分	クオカード 5,000円分



クオカードイメージ

【配当利回り】 株価：2,723円（8/21株価） 年間配当：120円/株

保有株式数 100株 保有期間 3年未満	配当利回り	配当利回り (株主優待含む)
—	4.41%	4.59%

将来見通し等に関する注意事項

本資料における当社グループの今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因で異なる場合がございます。

〔 東京証券取引所 プライム市場 証券コード7989 〕

【お問合せ先】 経理部 IR推進課
03-5484-6128 / tachikawa-ir@blind.co.jp
<https://www.blind.co.jp>